

福島県立医科大学 学術機関リポジトリ



Title	生活習慣病・慢性腎臓病(CKD)病態治療学講座(論文・著書・発表等)
Author(s)	
Citation	福島県立医科大学業績集. 29: 362-367
Issue Date	2019-03-19
URL	http://ir.fmu.ac.jp/dspace/handle/123456789/853
Rights	©2019 福島県立医科大学
DOI	
Text Version	publisher

This document is downloaded at: 2023-05-04T23:34:38Z

佐藤ゆかり，及川雅啓，羽田良子，杉本浩一，中里和彦，鈴木 聡，山寺幸雄，藤森敬也，竹石恭知，志村浩己．経胸壁心エコーにて肺静脈狭窄を認めた総肺静脈還流異常症修復術後の一例．日本超音波医学会 第 54 回東北地方会学術集会；20170910；福島．

根岸紘子，義久精臣，高橋智子，巽真希子，及川雅啓，小林 淳，杉本浩一，中里和彦，竹石恭知．慢性閉塞性肺疾患における肺高血圧症合併に関する検討．第 65 回日本心臓病学会学術集会；20170929-1001；大阪．

高橋 唯，及川雅啓，佐藤 悠，山田慎哉，佐藤崇匡，杉本浩一，中里和彦，齋藤修一，竹石恭知．妊娠を契機に診断された総肺静脈還流異常症修復術後肺静脈狭窄の一例．第 165 回日本循環器学会東北地方会；20171202；仙台．

喜古崇豊，義久精臣，君島勇輔，渡邊俊介，菅野優紀，阿部諭史，巽真希子，佐藤崇匡，鈴木 聡，及川雅啓，小林 淳，八巻尚洋，杉本浩一，國井浩行，中里和彦，竹石恭知．肺高血圧症患者における肝線維化マーカーの検討．第 165 回日本循環器学会東北地方会；20171202；仙台．

〔特別講演〕

杉本浩一．肺高血圧症の診断と最新の治療．いわき肺高血圧症フォーラム；20170405；いわき．

生活習慣病・慢性腎臓病(CKD)病態治療学講座

論 文

〔原 著〕

Kamei K, Konta T, Hirayama A, Ichikawa K, Kubota I, Fujimoto S, Iseki K, Moriyama T, Yamagata K, Tsuruya K, Narita I, Kondo M, Shibagaki Y, Kasahara M, Asahi K, Watanabe T. Associations between serum uric acid levels and the incidence of nonfatal stroke: a nationwide community-based cohort study. *Clinical and Experimental Nephrology*. 201706; 21(3):497-503.

Iseki K, Asahi K, Yamagata K, Fujimoto S, Tsuruya K, Narita I, Konta T, Kasahara M, Shibagaki Y, Yoshida H, Moriyama T, Kondo M, Iseki C, Watanabe T; “Design of the comprehensive health care system for chronic kidney disease (CKD) based on the individual risk assessment by Specific Health Check”. Mortality risk among screened subjects of the specific health check and guidance program in Japan 2008-2012. *Clinical and Experimental Nephrology*. 201712; 21(6):978-985.

Matsumoto A, Nagasawa Y, Yamamoto R, Shinzawa M, Hasuike Y, Kuragano T, Isaka Y, Nakanishi T, Iseki

K, Yamagata K, Tsuruya K, Yoshida H, Fujimoto S, Asahi K, Moriyama T, Watanabe T. The association of alcohol and smoking with CKD in a Japanese nationwide cross-sectional survey. Hypertension Research. 201708; 40(8):771-778.

Yatabe MS, Watanabe K, Hayashi Y, Yatabe J, Morimoto S, Ichihara A, Nakayama M, Watanabe T. Overlap of Post-obstructive Diuresis and Unmasked Diabetes Insipidus in a Case of IgG4-related Retroperitoneal Fibrosis and Tuberoinfundibular Hypophysitis: A Case Report and Review of the Literature. Internal Medicine. 201701; 56(1):47-53.

Wakasugi M, Kazama J, Narita I, Iseki K, Fujimoto S, Moriyama T, Yamagata K, Konta T, Tsuruya K, Asahi K, Kondo M, Kurahashi I, Ohashi Y, Kimura K, Watanabe T. Association between Overall Lifestyle Changes and the Incidence of Proteinuria: A Population-based, Cohort Study. Internal Medicine. 201706; 56(12):1475-1484.

Tsuruya K, Yoshida H, Nagata M, Kitazono T, Iseki K, Iseki C, Fujimoto S, Konta T, Moriyama T, Yamagata K, Narita I, Kimura K, Kondo M, Asahi K, Ohashi Y, Watanabe T. Association of Hypertriglyceridemia With the Incidence and Progression of Chronic Kidney Disease and Modification of the Association by Daily Alcohol Consumption. Journal of Renal Nutrition. 201711; 27(6):381-394.

Tanaka K, Watanabe T, Takeuchi A, Ohashi Y, Nitta K, Akizawa T, Matsuo S, Imai E, Makino H, Hishida A; CKD-JAC Investigators. Cardiovascular events and death in Japanese patients with chronic kidney disease. Kidney International. 201701; 91(1):227-234.

Sato Y, Fujimoto S, Konta T, Iseki K, Moriyama T, Yamagata K, Tsuruya K, Narita I, Kondo M, Kasahara M, Shibagaki Y, Asahi K, Watanabe T. Body shape index: sex-specific differences in predictive power for all-cause mortality in the Japanese population. PLOS ONE. 201705; 12(5):e0177779.

〔総説等〕

山縣邦弘, 岡田浩一, 柏原直樹, 旭 浩一, 斎藤知栄, 四方賢一, 柴垣有吾, 杉山 齊, 鶴岡秀一, 鶴屋和彦, 仲谷達也, 長田太助, 西 慎一, 深川雅史, 横山 仁, 和田隆志, 荒谷紗絵, 今澤俊之, 大野岩男, 甲斐平康, 風間順一郎, 要 伸也, 金子朋広, 菅野義彦, 佐藤 博, 佐藤 稔, 常喜信彦, 鈴木祐介, 寺脇博之, 中井健太郎, 長沼俊秀, 中山昌明, 長谷部直幸, 花房規男, 馬場園哲也, 原 章規, 藤井秀毅, 藤野貴行, 古市賢吾, 宮本 聡, 守山敏樹, 谷澤雅彦, 安田宜成, 渡辺裕輔, 日本腎臓学会, 日本糖尿病学会, 日本高血圧学会, 日本老年医学会, 日本透析医学会, 日本臨床腎移植学会. 腎障害進展予防と腎代替療法へのスムーズな移行 CKD ステージ G3b~5 診療ガイドライン 2017 (2015 追補版). 日本腎臓学会誌. 2017; 59(8):1093-1216.

著 書・訳 書

旭 浩一. 輸液管理が必要なとき. In: 小松康宏, 和田健彦 編. こんな時どうすれば!? 腎臓・水電解質コンサルタント 第2版. 京都: 金芳堂; 201710. p.41-46.

旭 浩一. CKD 患者に透析を導入するタイミングは？ In: 小松康宏, 和田健彦 編. こんな時どうすれば！？ 腎臓・水電解質コンサルタント 第2版. 京都: 金芳堂; 2017. p.47-53.

研究発表等

〔研究発表〕

Iseki K, Konta T, Asahi K, Yamagata K, Fujimoto S, Tsuruya K, Narita I, Kasahara M, Shibagaki Y, Moriyama T, Kondo M, Iseki C, Watanabe T; “Design of the comprehensive health care system for chronic kidney disease (CKD) based on the individual risk assessment by Specific Health Check”. Association of dipstick hematuria with all-cause mortality in the general population: results from the specific health check and guidance program in Japan. ERA-EDTA 54th Congress; 20170603-06; Madrid, Spain.

Kamei K, Kon S, Ichikawa K, Konta T, Kubota I, Fujimoto S, Iseki K, Moriyama T, Yamagata K, Tsuruya K, Narita I, Kondo M, Kasahara M, Shibagaki Y, Asahi K, Watanabe T. The Association between serum uric acid and mortality in the CKD population: a longitudinal survey of a nationwide cohort in Japan. ERA-EDTA 54th Congress; 20170603-06; Madrid, Spain.

Nagai K, Saito C, Iseki K, Tsuruya K, Fujimoto S, Narita I, Konta T, Kondo M, Kasahara M, Shibagaki Y, Asahi K, Watanabe T. Antihypertensive treatment and risk of cardio-vascular mortality in patients with chronic kidney disease in Japan. ERA-EDTA 54th Congress; 20170603-06; Madrid, Spain.

Sato Y, Fujimoto S, Konta T, Iseki K, Moriyama T, Yamagata K, Tsuruya K, Narita I, Kondo M, Kasahara M, Shibagaki Y, Asahi K, Watanabe T. Anemia as a risk factor for all-cause mortality: obscure synergic effect of chronic kidney disease. ERA-EDTA 54th Congress; 20170603-06; Madrid, Spain.

Iseki K, Konta T, Asahi K, Yamagata K, Moriyama T, Fujimoto S, Tsuruya K, Kondo M, Narita I, Kasahara M, Shibagaki Y, Watanabe T. Mortality risk of renal glucosuria in a general screening participants in Japan. Kidney Week 2017; 20171031-1105; New Orleans, USA.

Kimura Y, Moriyama T, Watanabe T, Yamamoto R, Isaka Y, Iseki K, Yamagata K, Tsuruya K, Yoshida H, Fujimoto S, Asahi K. The effect of high alcohol consumption on incidence of proteinuria was different by gender: a retrospective cohort study. Kidney Week 2017; 20171031-1105; New Orleans, USA.

旭 浩一. 日本医療研究開発機構 腎疾患実用化研究事業 慢性腎臓病(CKD)進行例の実態把握と透析導入回避のための有効な指針の作成に関する研究. 平成 28 年度 JSN 公的研究 研究成果合同発表会; 20170129; 東京. 日本腎臓学会誌. 59(3):224.

岩崎麻里子, 工藤明宏, 尾形絵美, 待井典剛, 佐藤博亮, 井関邦敏, 守山敏樹, 山縣邦弘, 鶴屋和彦, 藤元昭一, 成田一衛, 今田恒夫, 近藤正英, 柴垣有吾, 笠原正登, 旭 浩一, 渡辺 毅, 島袋充生. 運動要因および食行動要因と糖尿病新規発症の関連: 65 才未満群および 65 才以上群での検討. 第 60 回日本糖尿病学会年次学術集会; 20170518; 名古屋. 糖尿病. 60(Suppl):S-233.

尾形絵美, 工藤明宏, 待井典剛, 佐藤博亮, 井関邦敏, 守山敏樹, 山縣邦弘, 鶴屋和彦, 藤元昭一, 成田一衛, 今田恒夫, 近藤正英, 柴垣有吾, 笠原正登, 旭 浩一, 渡辺 毅, 島袋充生. 空腹時血糖レベル・HbA1c レベル別にみた新規糖尿病発症リスク. 第 60 回日本糖尿病学会年次学術集会; 20170518; 名古屋. 糖尿病. 60(Suppl):S-233.

平井裕之, 五十嵐彩華, 武田光樹, 田辺隼人, 金成文平, 鴻野央征, 岩崎麻里子, 森谷千尋, 尾形絵美, 菅谷芳幸, 待井典剛, 工藤明宏, 佐藤博亮, 田中健一, 旭 浩一, 渡辺 毅, 風間順一郎, 島袋充生. 糖尿病薬剤別にみた血糖管理目標達成割合の検討: 福島県立医科大学生活習慣病コホートをを用いた横断研究. 第 60 回日本糖尿病学会年次学術集会; 20170519; 名古屋. 糖尿病. 60(Suppl):S-312.

工藤明宏, 尾形絵美, 待井典剛, 佐藤博亮, 井関邦敏, 守山敏樹, 山縣邦弘, 鶴屋和彦, 藤元昭一, 成田一衛, 今田恒夫, 近藤正英, 柴垣有吾, 笠原正登, 旭 浩一, 渡辺 毅, 島袋充生. 食行動要因の糖尿病新規発症におよぼす影響: 特定健診受診者における解析. 第 60 回日本糖尿病学会年次学術集会; 20170519; 名古屋. 糖尿病. 60(Suppl):S-369.

待井典剛, 五十嵐彩華, 武田光樹, 田辺隼人, 金成文平, 鴻野央征, 岩崎麻里子, 尾形絵美, 菅谷芳幸, 平井裕之, 工藤明宏, 佐藤博亮, 田中健一, 旭 浩一, 渡辺 毅, 風間順一郎, 島袋充生. 東日本大震災前後の体重、HbA1c の変動: 福島県立医科大学通院中の 2 型糖尿病患者における検討. 第 60 回日本糖尿病学会年次学術集会; 20170520; 名古屋. 糖尿病. 60(Suppl):S-457.

木村良紀, 山本陵平, 猪阪善隆, 井関邦敏, 山縣邦弘, 鶴屋和彦, 吉田英昭, 藤元昭一, 旭 浩一, 守山敏樹, 渡辺 毅. 飲酒量と蛋白尿発症: 後方視的コホート研究. 第 60 回日本腎臓学会学術総会; 20170526; 仙台. 日本腎臓学会誌. 59(3):234.

永井 恵, 井関千穂, 旭 浩一, 井関邦敏, 和田隆志, 山縣邦弘. KDB システムを活用した腎機能変化率の及ぼす医療費の解析. 第 60 回日本腎臓学会学術総会; 20170526; 仙台. 日本腎臓学会誌. 59(3):235.

中島 彩, 田中健一, 青柳佳子, 菅野真理, 木村 浩, 林 義満, 島袋充生, 風間順一郎, 渡辺 毅, 旭 浩一. 慢性腎臓病患者における心血管イベント発症頻度とその要因-福島 CKD コホート研究-. 第 60 回日本腎臓学会学術総会; 20170526; 仙台. 日本腎臓学会誌. 59(3):240.

林 義満, 橋本重厚, 旭 浩一, 田中健一, 寺脇博之, 風間順一郎. 震災避難が CKD 発症に及ぼす影響. 第 60 回日本腎臓学会学術総会; 20170526; 仙台. 日本腎臓学会誌. 59(3):241.

亀井啓太, 近壮一郎, 市川一誠, 今田恒夫, 藤元昭一, 井関邦敏, 守山敏樹, 山縣邦弘, 鶴屋和彦, 成田一衛, 近藤正英, 笠原正登, 柴垣有吾, 旭 浩一, 渡辺 毅. CKD をもつ地域住民における血清尿酸値と生命予後の関連. 第 60 回日本腎臓学会学術総会; 20170526; 仙台. 日本腎臓学会誌. 59(3):266.

永井 恵, 斎藤知栄, 井関邦敏, 守山敏樹, 鶴屋和彦, 藤元昭一, 成田一衛, 今田恒夫, 近藤正英, 笠原正登, 柴垣有吾, 旭 浩一, 山縣邦弘, 渡辺 毅. 死亡個票に基づく心脳血管病死亡に対する高血圧管理の影響; 特定健診コホート解析. 第 60 回日本腎臓学会学術総会; 20170528; 仙台. 日本腎臓学会誌. 59(3):313.

青柳佳子, 田中健一, 中島 彩, 菅野真理, 木村 浩, 林 義満, 島袋充生, 風間順一郎, 渡辺 毅, 旭 浩一. 短期的 eGFR 低下は慢性腎臓病患者の腎予後・生命予後と関連する-福島 CKD コホート研究-. 第 60 回

日本腎臓学会学術総会; 20170528; 仙台. 日本腎臓学会誌. 59(3):371.

佐藤祐二, 藤元昭一, 今田恒夫, 井関邦敏, 守山敏樹, 山縣邦弘, 鶴屋和彦, 成田一衛, 近藤正英, 笠原正登, 柴垣有吾, 旭 浩一, 渡辺 毅. 新しい体格指標である ABSI は日本人の男性では死亡を予測するが, CKD 女性では予測しない. 第 60 回日本腎臓学会学術総会; 20170528; 仙台. 日本腎臓学会誌. 59(3):371.

寺脇博之, 中島 彩, 青柳佳子, 小針英理, 福島直太郎, 渡辺秀平, 小田 朗, 菅野真理, 木村 浩, 谷良宏, 田中健一, 林 義満, 旭 浩一, 風間順一郎. 総体液量に関する実測値と推定値との比較～体成分分析装置 BCM を用いた予備的検討～. 第 62 回日本透析医学会学術集会・総会; 20170616; 横浜. 日本透析医学会雑誌. 50(Suppl.1):495.

木村 浩, 田中健一, 岩崎剛史, 沼田徳太郎, 渡辺秀平, 小田 朗, 中島 彩, 青柳佳子, 福島直太郎, 菅野真理, 寺脇博之, 林 義満, 旭 浩一, 風間順一郎. 当院における抗糸球体基底膜(GBM)抗体型急速進行性糸球体腎炎の検討. 第 62 回日本透析医学会学術集会・総会; 20170617; 横浜. 日本透析医学会雑誌. 50(Suppl.1):516.

旭 浩一. 研究成果のまとめ. 第 4 回特定健診研究班報告会 in 沖縄 (沖縄県国保連); 20170714; 那覇.

渡辺秀平, 齋藤浩孝, 小田 朗, 菅野真理, 木村 浩, 田中健一, 林 義満, 旭 浩一, 風間順一郎. BJP- κ 型 MGUS に合併した Fanconi 症候群の一例. 第 28 回東北腎フォーラム; 20170729; 仙台.

岩崎麻里子, 工藤明宏, 尾形絵美, 待井典剛, 佐藤博亮, 井関邦敏, 守山敏樹, 山縣邦弘, 鶴屋和彦, 藤元昭一, 成田一衛, 今田恒夫, 近藤正英, 柴垣有吾, 笠原正登, 旭 浩一, 渡辺 毅, 島袋充生. 運動習慣、食習慣の糖尿病新規発症に及ぼす影響: 65 才未満群および 65 才以上群での検討. 第 38 回日本肥満学会; 20171008; 大阪. 肥満研究. 23(Suppl):222.

工藤明宏, 岩崎麻里子, 尾形絵美, 佐藤博亮, 井関邦敏, 守山敏樹, 山縣邦弘, 鶴屋和彦, 藤元昭一, 成田一衛, 今田恒夫, 近藤正英, 柴垣有吾, 笠原正登, 旭 浩一, 渡辺 毅, 島袋充生. 早食いにより糖尿病発症は増加する. 第 38 回日本肥満学会; 20171008; 大阪. 肥満研究. 23(Suppl):228.

渡辺秀平, 齋藤浩孝, 小田 朗, 菅野真理, 木村 浩, 田中健一, 林 義満, 旭 浩一, 風間順一郎. BJP- κ 型 MGUS に合併した Fanconi 症候群の一例. 第 47 回日本腎臓学会東部学術大会; 20171028; 横浜. 日本腎臓学会誌. 59(6):916.

沼田徳太郎, 木村 浩, 齋藤浩孝, 小田 朗, 渡辺秀平, 中島 彩, 青柳佳子, 小針英理, 菅野真理, 田中健一, 林 義満, 旭 浩一, 風間順一郎. 腹膜透析・血液透析併用療法の経過中に好酸球性腸炎を発症した一例. 第 97 回福島腎不全研究会; 20171210; 郡山.

〔特別講演〕

旭 浩一. 生活習慣病対策の動向と福島市 CKD 重症化予防連携システムの最近の展開. 福島市 CKD 学術講演会; 20170301; 福島.

旭 浩一. データヘルス時代の CKD 地域保健医療連携と専門医療機関の取り組み. CKD 病診連携講演会;

20170322; 山形.

旭 浩一. 一般住民・外来患者集団の観察から見える血圧とリスク. 第 150 回県北臨床懇話会; 20170824; 福島.

旭 浩一. データヘルスと腎臓専門医：特定健診に関する公的班研究をめぐって. 第 40 回伊勢原リサーチセミナー; 20170828; 伊勢原.

旭 浩一. 元気なからだをつくる生活習慣. 保健医療交流事業（健康増進講演会）; 20171108; 浅川町.

旭 浩一. 地域で取り組む CKD 医療連携・重症化予防. 伊達医師会 CKD 学術講演会; 20171207; 伊達.

〔招待講演〕

旭 浩一. 慢性腎臓病(CKD) 生活習慣病重症化予防にどう活かすか. 平成 28 年度郡山市特定保健指導実践者研修会; 20170119; 郡山.

旭 浩一. CKD 重症化予防のための医療機関における指導の重要性及び保健・医療の連携について. 平成 28 年度佐渡地域慢性腎臓病(CKD)対策推進事業保健医療関係者研修会; 20170303; 佐渡.

旭 浩一. 糖尿病性腎症 新しい病態概念と重症化予防の取り組み. 石川臨床懇話会; 20170420; 石川.

旭 浩一. PKD 診療体制と治療選択の実際～アップデート. PKD 診療を考える会; 20170727; 郡山.

旭 浩一. 慢性腎臓病重症化予防について. 西白河地方市町村保健師等業務連絡協議会研修会; 20170908; 白河.

旭 浩一. 糖尿病重症化予防のための取り組み 慢性腎臓病(CKD)の視点から. 平成 29 年度健康教育研究会; 20170927; 郡山.

旭 浩一. CKD の主要な原疾患：多発性嚢胞腎(ADPKD) 福島医大での診療体制. 福島 水・電解質・代謝研究会; 20171006; 福島.

旭 浩一. CKD としての糖尿病性腎症～重症化予防の考え方～. 福島県市町村保健活動推進協議会県中部会第 2 回研修会; 20171110; 郡山.

旭 浩一. 地域で取り組む糖尿病性腎症重症化予防 CKD の視点から. 平成 29 年度福島県市町村保健活動推進協議会会津部会第 1 回講演会; 20171117; 会津若松.

旭 浩一. 糖尿病性腎症重症化予防のために地域に求められるもの 腎臓内科の視点から. ふくしま腎と糖尿病フォーラム 2017; 20171121; 福島.

〔その他〕

神山理明, 沼田曉彦, 旭 浩一. ADPKD 症例検討. PKD 診療を考える会; 20170727; 郡山.